

地球 1 個ですむ暮らし方へ



パリ協定「1.5°C目標」







2015年にパリで開催されたCOP21で採択された気候変動問題に関する国際的な枠組み。

世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べ、**2°C**より十分低く保つとともに、**1.5°C**に抑える努力を追求する。
2030年国別削減目標が実施・達成されれば**2.1~2.8°C**へ



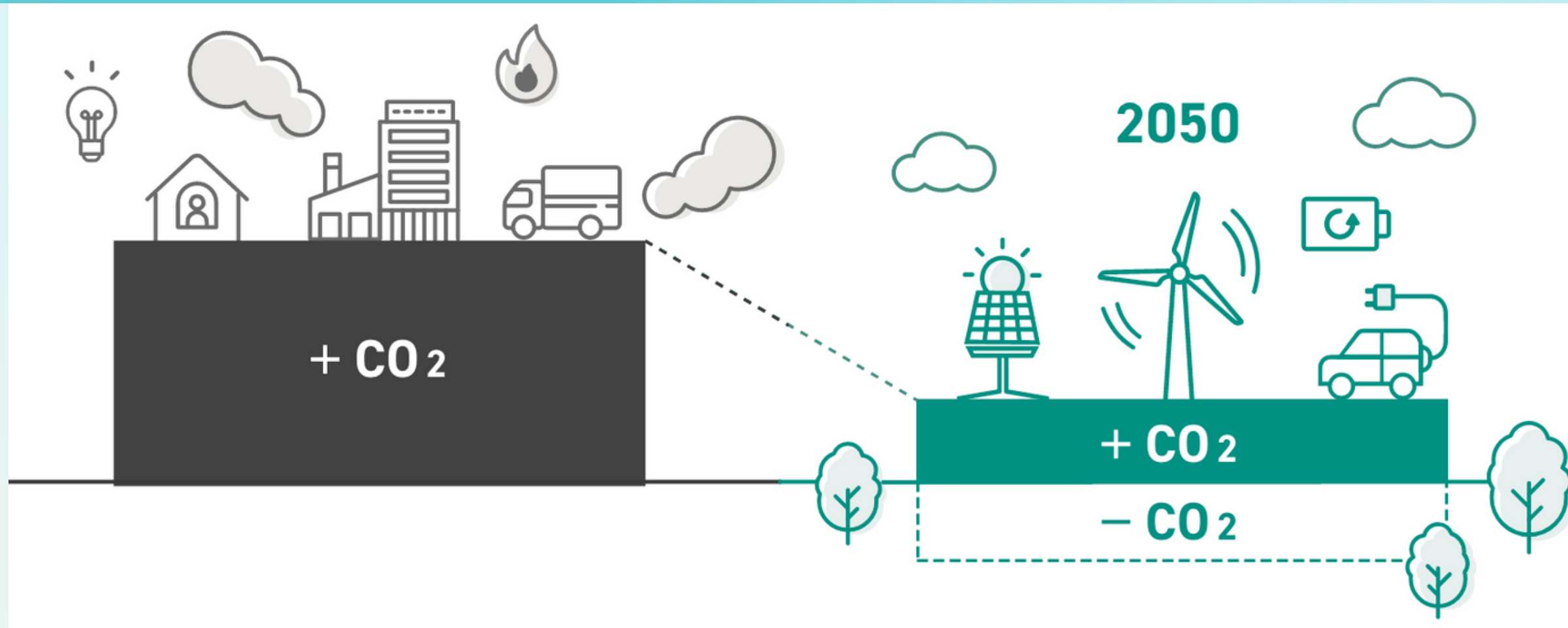
各国の削減目標



国名	削減目標	今世紀中頃に向けた目標 ネットゼロ ^(注) を目指す年など <small>(注) 温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること</small>
 中国	GDP当たりのCO ₂ 排出を 2030 年までに 65% 以上削減 <small>(2005年比)</small> ※CO ₂ 排出量のピークを 2030年より前にすることを旨とする	2060 年までに CO ₂ 排出を 実質ゼロにする
 EU	温室効果ガスの排出量を 2030 年までに 55% 以上削減 <small>(1990年比)</small>	2050 年までに 温室効果ガス排出を 実質ゼロにする
 インド	GDP当たりのCO ₂ 排出を 2030 年までに 45% 削減 <small>(2005年比)</small>	2070 年までに 排出量を 実質ゼロにする
 日本	2030 年度 において 46% 削減 <small>(2013年比)</small> ※さらに、50%の高みに向け、挑戦を続けていく	2050 年までに 温室効果ガス排出を 実質ゼロにする
 ロシア	2030 年までに 30% 削減 <small>(1990年比)</small>	2060 年までに 実質ゼロにする
 アメリカ	温室効果ガスの排出量を 2030 年までに 50-52% 削減 <small>(2005年比)</small>	2050 年までに 温室効果ガス排出を 実質ゼロにする

各国のNDC提出・表明等、表現のまま掲載しています (2022年10月現在)

日本も2050年までに カーボンニュートラルを目指す宣言をしている



2023年G7での岸田首相のコメント
「ネットゼロ」という
共通のゴールを目指す



脱炭素

「実質0」というのは二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」※ から、植林、森林管理などによる「吸収量」※ を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。

クライメートポジティブ
温室効果ガスの排出量 < 削減する量

気候変動への対応 3パターン

1. 緩和

気候変動を起こす原因を減らす、ポジティブな対策。

例) 節電・省エネ、エコカーの普及、再生エネルギーの活用、温室効果ガスを減らす

2. 適応

気候変動の被害をできるだけ軽くする、受け身の対策。

例) 災害に備える、熱中症対策、水利用の工夫、厳しい気象でも栽培できる農業

3. 損失と損害

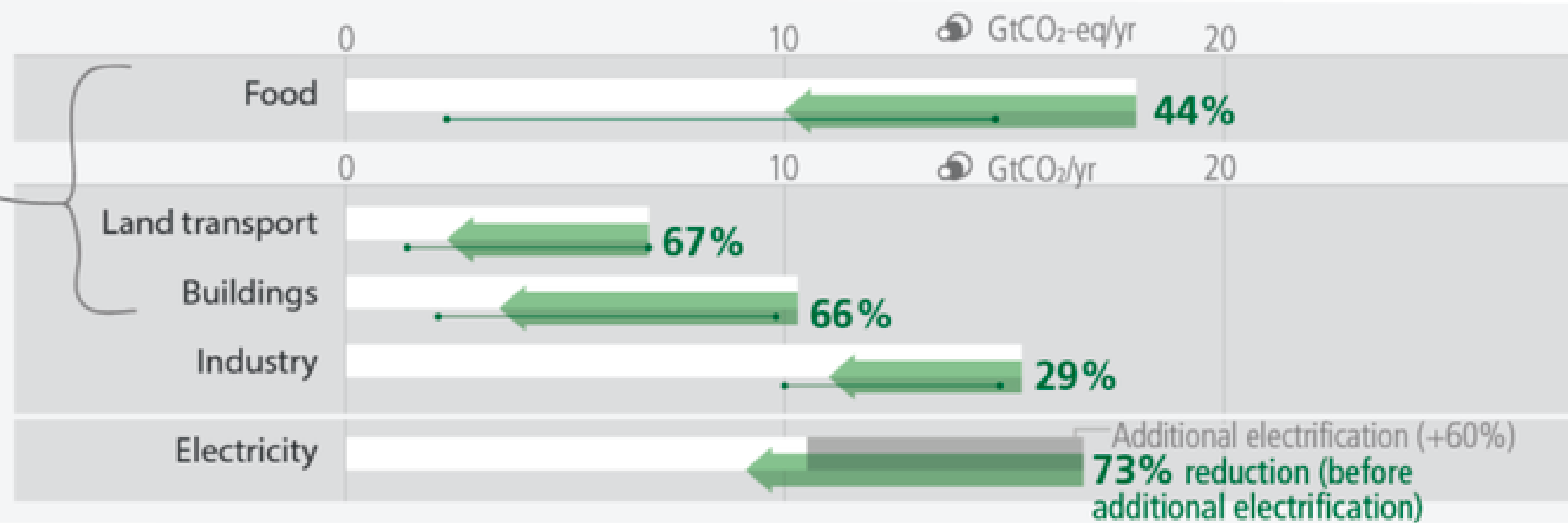
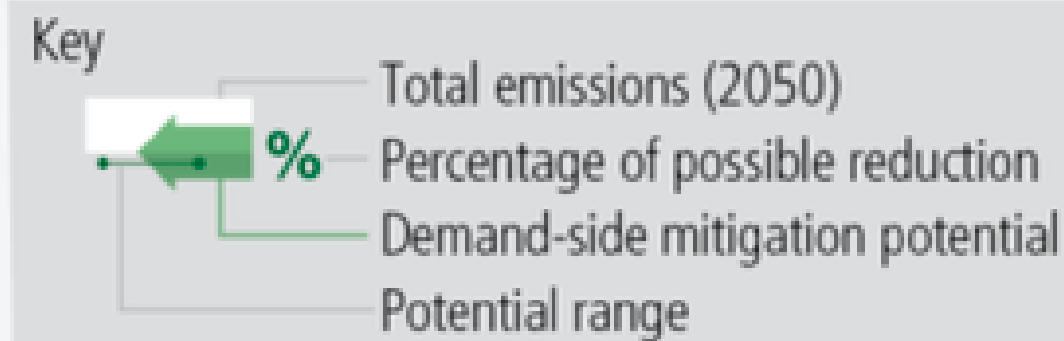
すでに気候変動によって損害を被っている被災地・被災者への対策。

例) 被災地への支援や、海面上昇などによる被災者への生計手段の提供など

2050年までに「緩和」するために 各業界で削減できる温室効果ガス

Potential of demand-side mitigation options by 2050

the range of GHG emissions reduction potential is 40-70% in these end-use sectors



- 石炭火力発電所をやめる
- 再生可能エネルギーに投資する
- 建物を改築して脱炭素化
- セメントや鉄、プラスチックを脱炭素化
- EV車にシフトする
- 公共交通機関や自転車・徒歩の移動を増やす
- 飛行機や船の脱炭素化
- 半伐採して劣化土壌を回復させる
- フードロスを減らし農業の実践を向上
- もっと野菜を食べて肉を減らす

出典：Future Earth “10 New Insights”

**世界の脱炭素は
進んでいるからこそ
北海道も真似できる**

隣の方と
お話し
ください！

これって
なんでしょう？

答え

牛乳パック 循環サイクル



隣の方と
お話し
ください！

これって
なんでしょう？

答え

廃棄ドア 循環サイクル

